



J R 連合、航空連合との 3 産別合同で要請行動を実施 国民民主党に移動や観光の不安払拭と安定的支援を要請



要請書手交の様子（玉木代表（中右）後藤会長（右）、
J R 連合 荻山市朗会長（中左）、航空連合 島大貴会長（左）



要請には国民民主党所属の国会議員 18 名が出席

6月3日（木）、国民民主党に対して、3産別合同で要請をおこないました。要請には3産別から、サービス連合の後藤会長、J R 連合の荻山市朗会長、航空連合の島大貴会長が出席、国民民主党からは玉木雄一郎代表、大塚耕平代表代行をはじめ、18名の国会議員が出席しました。

要請にあたり、産業がおかれている厳しい状況を説明し、要請内容の①政府をあげて広域的な移動や観光に対する根強い不安を払拭、②段階的な移動需要の創出と回復につながる助成制度の構築、の2項目を要請しました。

3産別からの要請を受け、国民民主党の玉木代表は「3産別が連携して行動されることは非常に意義があり、重く受け止める。観光産業・J R 産業・航空産業では、すでに万全の感染予防対策を講じていただいている。長期安定的な支援が重要であると認識しており、産業の回復にむけて経済を動かすよう取り組みたい。」と応じました。

サービス連合は3産別で引き続き連携し、需要回復にむけて取り組んでいきます。

3産別合同の要請項目

1. 広域的な移動及び観光に対する不安意識の払拭

政府による国民への呼びかけ・周知、感染状況を踏まえた国民への周知や啓発活動

2. 段階的な移動需要の創出と回復につながる助成制度の構築

一過性の対策ではなく、安定的、持続的な助成